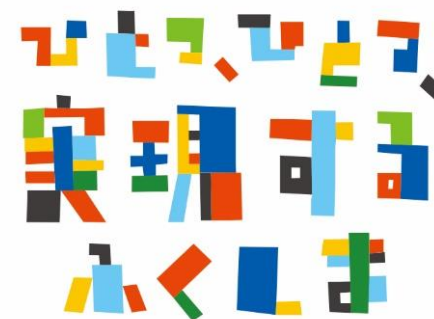


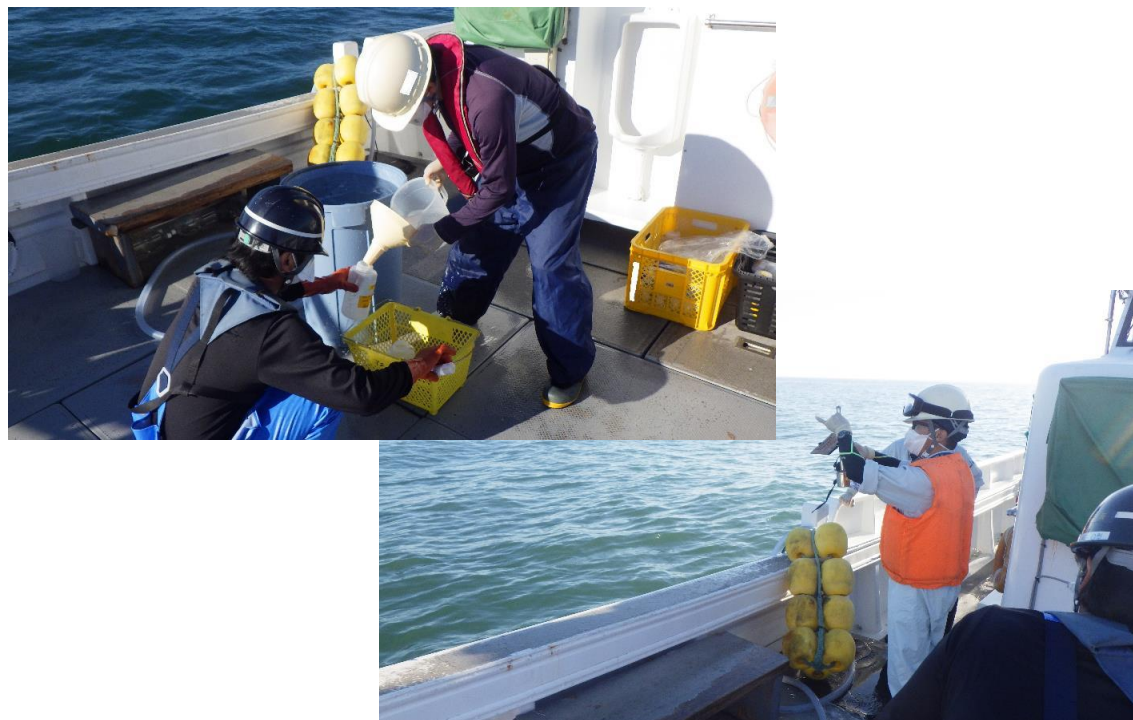
福島県が実施するALPS処理水に係る 海水モニタリングの結果について

令和7年6月12日
福島県原子力防災課



海水モニタリングの状況

- 県では、ALPS処理水の海洋放出に伴う海域への影響を監視するため、令和4年度から福島第一原子力発電所周辺海域において、調査測点を3測点追加し、既存6測点と合わせた計9測点で海水のモニタリングを実施しています



ALPS処理水に係る福島県の
海域モニタリングの調査地点

速報のためのトリチウム迅速分析結果

- ・令和7年3月以降に採水した分析結果は、全て検出下限値未満でした

測定項目	測定結果（単位：Bq/L）		
	海洋放出後 （迅速分析）		海洋放出前 （電解濃縮法）
	R7.3.21～R7.5.21	R5.8～R7.3	R4.4～R5.8
トリチウム	ND	ND	ND～0.66
検出下限値	3.3～6.3		約0.03～0.06

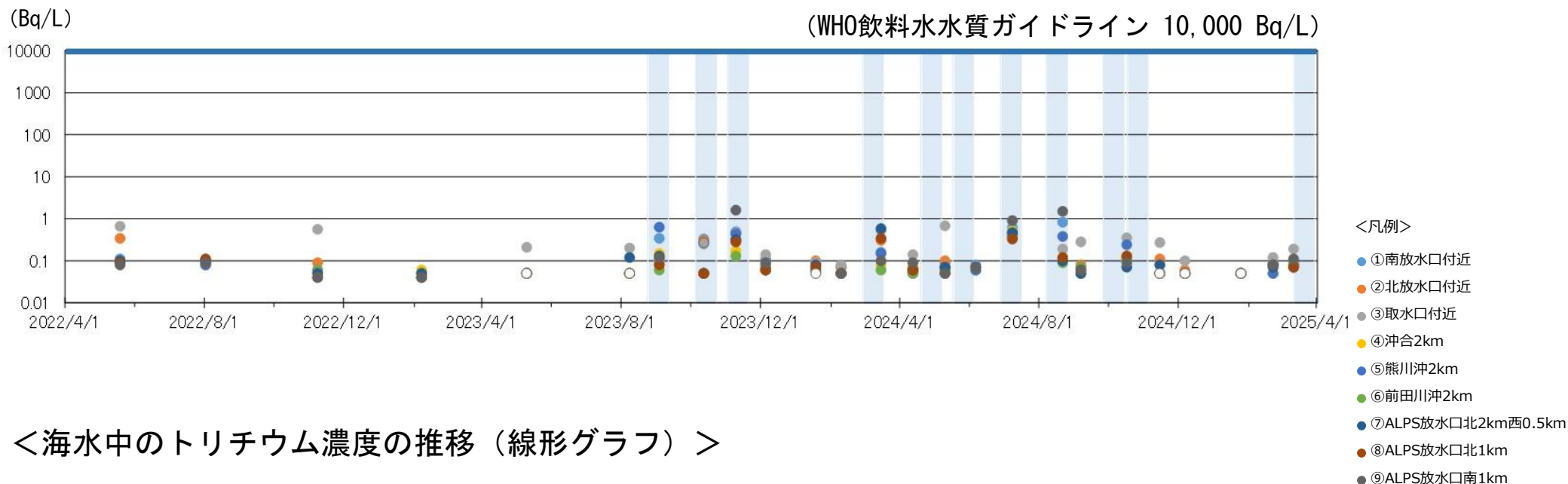
電解濃縮法によるトリチウムの分析及び その他核種の分析結果

- 令和7年1月以降に採水した海水の分析結果は、WHOの飲料水基準を大幅に下回り、人や環境への影響がないレベルであることを確認しました

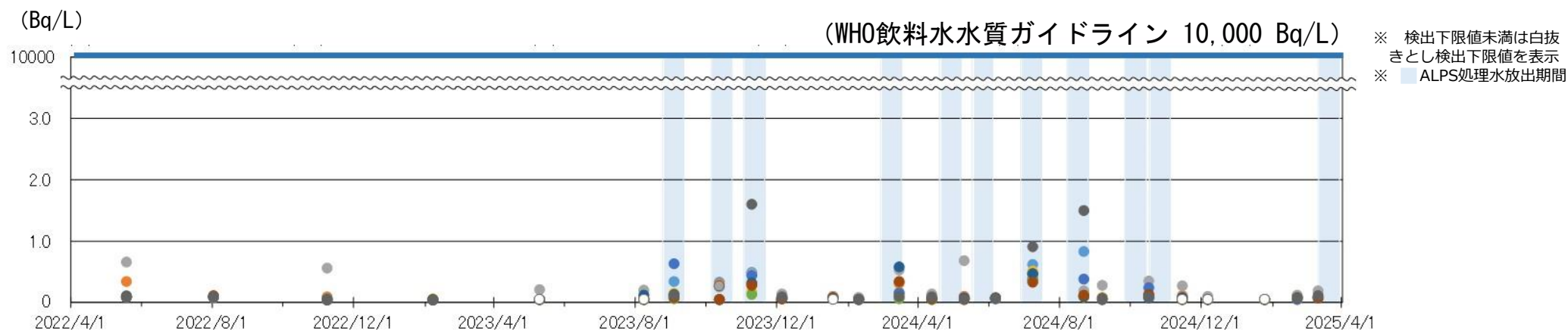
測定項目	測定結果（単位：Bq/L、PuはmBq/L）		
	海洋放出後		海洋放出前
	R7.1～3月 （放出停止中）	R5.9～R6.12	R4.4～R5.8
トリチウム（電解濃縮法）	ND～0.19	ND～1.6	ND～0.66
セシウム134	ND	ND～0.003	ND～0.006
セシウム137	ND～0.060	ND～0.12	ND～0.16
全ベータ放射能	0.01～0.03	0.01～0.03	0.01～0.07
ストロンチウム90	ND～0.0062	ND～0.0071	ND～0.015
プルトニウム238	ND	ND	ND
プルトニウム239+240	ND～0.009	ND～0.018	ND～0.018

ALPS処理水海洋放出以降の濃度の推移 (1/2)

<海水中のトリチウム濃度の推移（対数グラフ）>

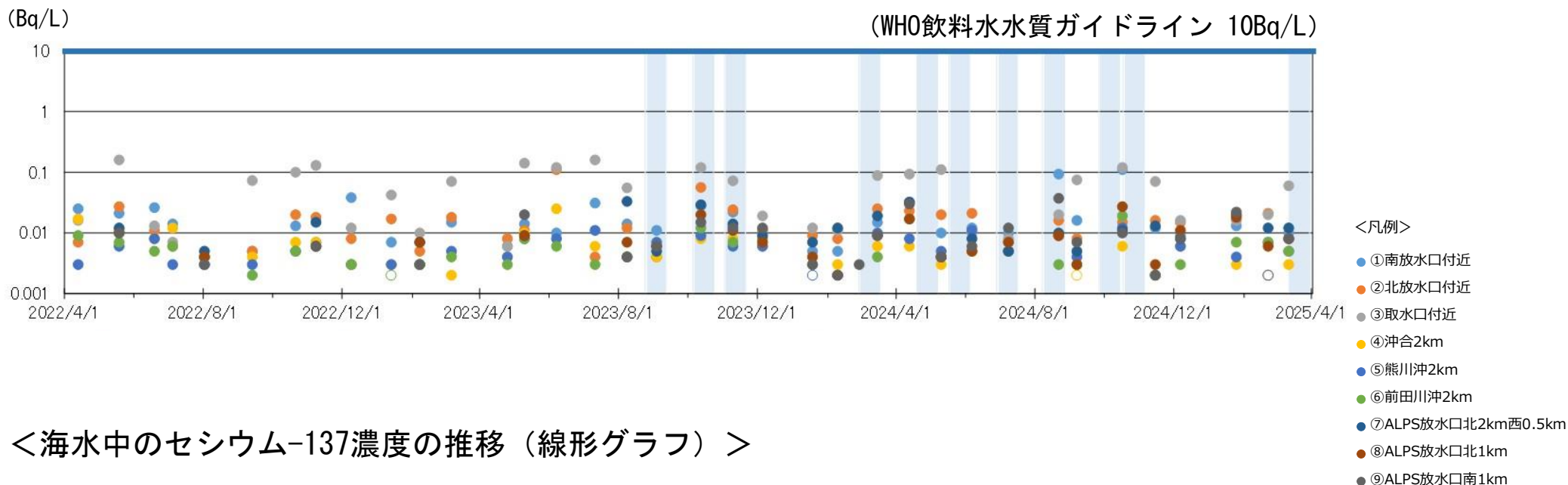


<海水中のトリチウム濃度の推移（線形グラフ）>

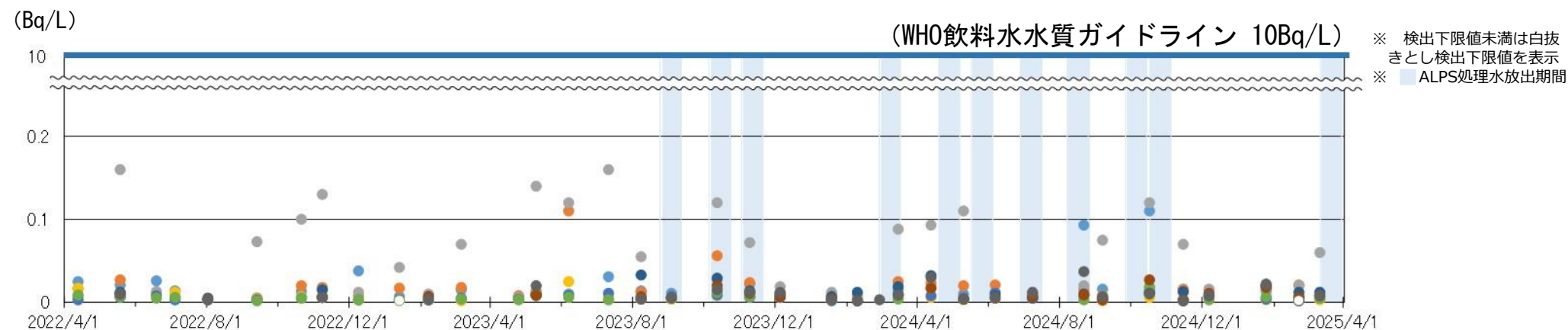


ALPS処理水海洋放出以降の濃度の推移 (2/2)

<海水中のセシウム-137濃度の推移（対数グラフ）>



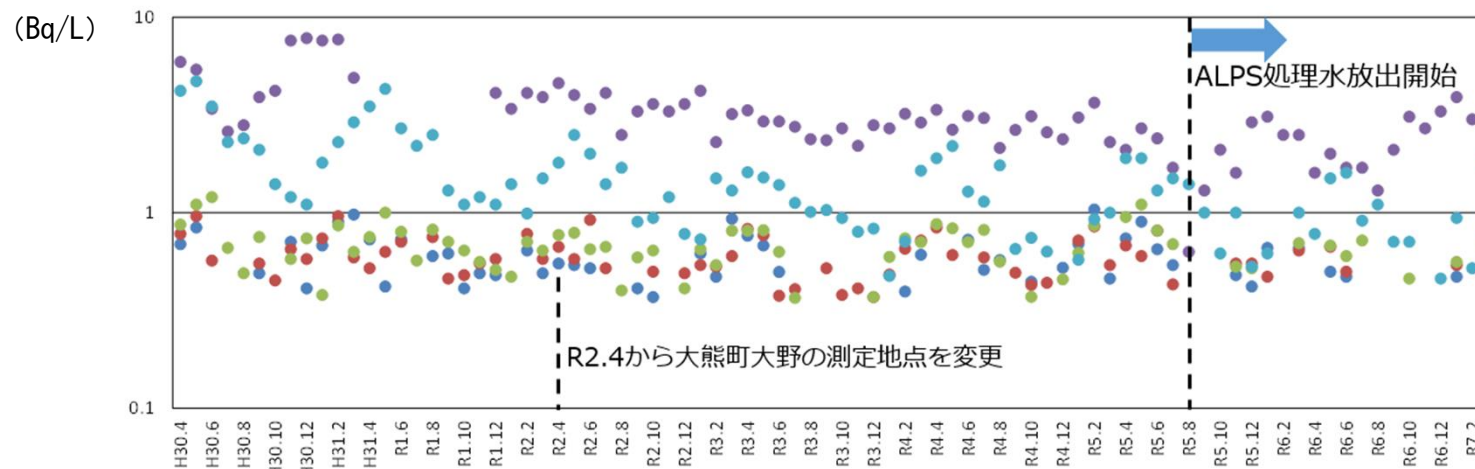
<海水中のセシウム-137濃度の推移（線形グラフ）>



(参考) 大気中水分トリチウム濃度の推移

- ・ 陸域における大気中水分トリチウム濃度の推移は以下のとおりであり、ALPS処理水の海洋放出開始前後で特別な変化はありません。

＜捕集水のトリチウム濃度の推移（対数グラフ）＞



＜凡例＞

- 檜葉町繁岡
- 富岡町富岡
- 大熊町大野
- 大熊町夫沢
- 双葉町郡山

※ 検出下限値未満の測定結果及び欠測期間についてはプロットしていない

＜大気中のトリチウム濃度の推移（対数グラフ）＞

